

第5回 計算力学シンポジウム

主 催

日本学術会議 総合工学委員会・機械工学委員会合同 計算科学シミュレーションと工学設計応用分科会

共 催

日本機械学会、日本応用数理学会、日本計算工学会、日本シミュレーション学会、可視化情報学会
CAE懇話会、日本計算数理工学会、日本計算力学連合、アジア太平洋計算力学連合、国際計算力学連合
後援 日本自動車技術会

開催趣旨 我が国を代表する計算力学関連学会が一堂に会し、各学会から選出された若手第一人者が最新の成果を紹介します。日本における広い分野の計算力学活用の成果を纏めて聞くことができる貴重な機会として、多数の方が参加し日本発のリーディングソフトウェアの発信や、日本の物づくり大国再興のための計算力学の役割などをディスカッションして頂くことを期待いたします。懇親会(参加費7000円程度)も企画しましたのでふるってご参加ください。

日 時: 平成27年12月7日(月)10:00~17:30

会 場: 日本学術会議講堂 (東京都港区六本木7-22-34, 東京メトロ千代田線「乃木坂」駅5出口)

参加費無料(事前申し込み不要、直接会場にお越しください。)

次 第

各講演時間には15分のディスカッションタイムを含みます

総合司会: 吉村 忍 (日本学術会議連携会員 計算科学シミュレーションと工学設計応用分科会委員長、
東京大学大学院工学系研究科 副研究科長、システム創成学専攻 教授)

10:00 開会の辞

矢川元基 (日本学術会議連携会員、原子力安全研究協会会長、国際計算力学連合前会長)

10:10-10:50 講演 1 (日本応用数理学会)

岩本真裕子 (明治大学総合数理学部 現象数理学科 特任講師)
「腹足類の這行運動モデル」

10:50-11:30 講演 2 (日本計算数理工学会)

新納和樹 (京都大学大学院情報学研究科 複雑系科学専攻 助教)
「境界要素法による電磁波動散乱問題の数値解法」

11:30-12:10 講演 3 (CAE懇話会)

立川智章 (東京理科大学工学部第一部 経営工学科 講師)
「京コンピュータを用いた空力音響最適化問題の多目的設計探査」

12:10-13:40 昼休み

13:40-14:20 講演 4 (日本計算工学会)

菊地貴博 (武蔵野赤十字病院 特殊歯科・口腔外科 リサーチフェロー)
「Hamiltonian MPS法のための壁境界条件の開発と嚥下解析への適用」

14:20-15:00 講演 5 (日本機械学会計算力学部門)

岩本薫 (東京農工大学 准教授)
「壁乱流の摩擦抵抗低減を目的とした生物規範型制御に関する直接シミュレーション」

15:00-15:20 休憩

15:20-16:00 講演 6 (日本計算力学連合)

竹澤晃弘 (広島大学大学院工学研究院 機械システム・応用力学部門 准教授)
「計算力学と3Dプリンタで開発するポーラス材料」

16:00-16:40 講演 7 (日本シミュレーション学会)

室谷浩平 (東京大学大学院工学系研究科 システム創成学専攻 特任助教)
「分散メモリ並列粒子法ライブラリの開発とズームアップ津波遡上解析システムの構築」

16:40-17:20 講演 8 (可視化情報学会)

松岡大祐 (海洋研究開発機構 技術研究員、東京工業大学 客員准教授)
「地球流体シミュレーションのための多変量データ可視化とビジュアル分析」

17:20 閉会の辞

萩原 一郎 (日本学術会議会員 明治大学特任教授、先端数理科学インスティテュート 所長)

17:50-20:00 懇親会 (月季花 六本木店、お一人7,000円程度)

連絡先:

平野 徹 (ダイキン情報システム 顧問)

e-mail: tohru.hirano@daikin.co.jp

後藤 彰 (荏原製作所 理事)

e-mail: goto.akira@ebara.com

萩原 一郎 (日本学術会議会員 明治大学先端数理科学インスティテュート 所長)

e-mail: ihagi@meiji.ac.jp